



インストール・その他手順書

(プロテクタ版)

本説明書は FILDER CeeD をご利用いただくために必要な設定、ご利用方法を記載したものです。

第2版 2024年12月 3日

ご注意

- ・このインストール・その他手順書の著作権はダイキン工業株式会社が保有しています。
- ・このインストール・その他手順書の全部または一部を、ダイキン工業株式会社の書面による許可を得ることなく複写、複製、転用することはできません。
- ・このソフトウェアおよびインストール・その他手順書は、本製品の使用許諾契約書に基づいて使用することができます。
- ・本書の記載内容は予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、ご連絡くださいますようお願い致します。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。
- ・その他、インストール・その他手順書に記載されている会社名、製品名は、一般に各社の登録商標または商標です。

落丁、乱丁はお取り替えいたします。

目次

インストール・その他手順書.....	1
FILDER CeeD インストール（バージョンアップ）手順.....	1
◆1 HASP プロテクトドライバのインストール手順.....	1
◆2 インストール手順.....	3
※再インストールについて※.....	7
ダイキン空調機 STEM データインストール手順.....	11
◆1 インストール手順.....	11
◆2 配置手順.....	13
工程表ツールインストール手順.....	14
◆1 Excel のセキュリティ設定変更方法.....	14
◆2 動作環境.....	15
◆3 インストール手順.....	16
◆4 FILDER CeeD ユーザツールの登録.....	18
「TRダクト」等 用途マスター追加手順.....	20
◆1 用途マスター追加手順.....	20
◆2 インポートした用途マスターを使用する.....	22
JW-CAD から FILDER CeeD へ移行されるお客様へ.....	23
◆1 FILDER CeeD を JW-CAD に合わせた設定に変更する.....	23
◆2 FILDER CeeD の標準設定に戻す.....	25
★トラブルシューティング.....	26
強制終了や動作が不安定な場合の回避方法.....	27
【Windows セキュリティ】.....	27
【ノートン™ 360】.....	28
【ウイルスバスター クラウド】.....	29
【ZERO ウイルスセキュリティ】.....	31
【ESET インターネットセキュリティ】.....	33
【マカフィー リブセーフ】.....	35
【カスペルスキー セキュリティ】.....	37
【Avast】.....	39

FILDER CeeD インストール（バージョンアップ）手順

はじめに

この手順書は、FILDER CeeD インストールの手順をまとめたものです。インストールの際にご覧ください。
インストール後起動した際に、「フォルダ<C:\Program Files\Daikin\FILDER CeeD\bin\SL>が作成できませんでした。ログ情報は出力されません。」などのようにメッセージが表示された場合、JWW ファイルがファイルバージョンにかかわらず読み込めなかった場合は、「★トラブルシューティング」をご覧ください。

«ご注意»

- FILDER CeeD を使うためには、必要なプログラムやファイルを、お使いのパソコンにインストールする必要があります。
- インストール中に不慮の事故が原因で、データが失われる危険性もあります。インストール作業前には、データのバックアップを取っていただくことをお勧め致します。
- アプリケーションを使用している場合、ウェルカムセンターが表示されている場合は、終了してください。
- FILDER CeeD（バージョン 3.1 以降）は Windows11 に対応していますが、本書の画面イメージや操作説明は、Windows10 のものを使用しています。

◆ 1 HASP プロテクトドライバのインストール手順

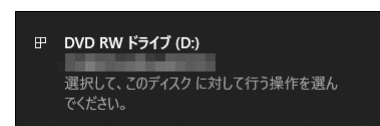
プロテクトとは、FILDER CeeD を起動するときに必要なコネクタ状の部品で、パソコンの USB ポートに接続されています。（この部品がないと FILDER CeeD を起動することができません。）

プロテクトを使用するには、**プロテクトドライバをインストールする必要があります。**

- 他の USB プロテクトをお使いの場合は、**パソコンから外して**インストール作業を行ってください。
- 管理者権限のあるユーザーで OS のログインを行ってから、以下の作業を行ってください。

操作手順

- ① FILDER CeeD のインストールディスクを、DVD ドライブにセットします。
- ② Windows 画面右下に通知が表示されますので、通知をクリックします。
- ③ 自動再生のダイアログが表示されましたら、メディアからのプログラムのインストール/実行の「**autorun.exe の実行**」をクリックします。



ワンポイント



自動再生ダイアログが表示されない場合

- (1) Windows マーク（スタート）を右クリックし「エクスプローラー」を選択します。
- (2) 右側一覧の「PC」の中にある「DVD RW ドライブ(D:)CeeDV * * * *」を右クリックし、ショートカットメニューから「メディアからのプログラムのインストール/実行」を選択します。

- ④ FILDER CeeDのインストールメニュー画面が表示されます。
「プロテクタドライバインストール」をクリックします。

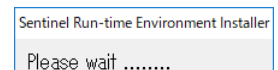


インストールする際、エラーが表示される場合は、下記 FAQ をご確認ください。
https://faq-cad.comtec.daikin.co.jp/faq/show/4041?site_domain=default

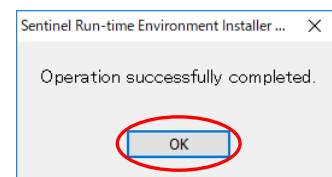
- ⑤ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

まだプロテクタを USB ポートに接続しないでください。

「Please wait...」という小さいウィンドウが表示されます。



- ⑥ 「Operation successfully completed.」と表示されます。
「OK」ボタンをクリックします。



- ⑦ FILDER CeeDインストールメニュー画面に戻ります。
- ⑧ パソコンを再起動してからプロテクタをUSBポートに接続してください。

◆ 2 インストール手順

- ① FILDER CeeD のインストールメニュー画面が表示されます。

※ インストールメニューが表示されていない場合、Windows マーク（スタート）を右クリックし「エクスプローラー」を選択し、右側一覧の「PC」の中にある「DVD RW ドライブ(D:)CeeDV * * * *」を右クリックし、ショートカットメニューから「メディアからのプログラムのインストール/実行」を選択します。

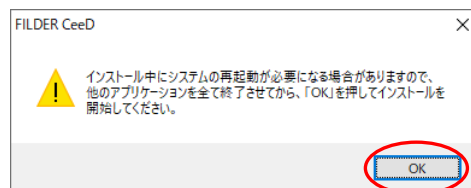
「FILDER CeeD インストール」をクリックします。



インストールする際、エラーが表示される場合は、下記 FAQ をご確認ください。

https://faq-cad.comtec.daikin.co.jp/faq/show/4041?site_domain=default

- ② ポップアップが表示されますので、他のすべてのアプリケーションを終了させましたら「OK」ボタンをクリックします。

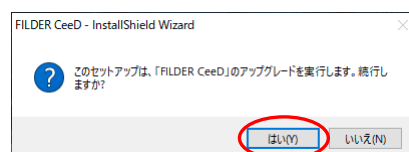


- ③ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。

「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

- ④ バージョンアップをされるお客様はポップアップが表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

フルインストールのお客様は⑤に進みます。



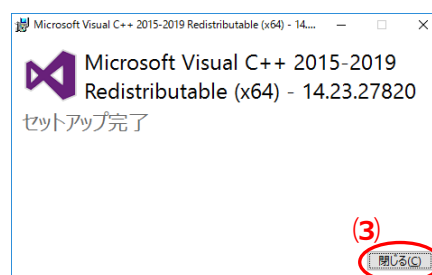
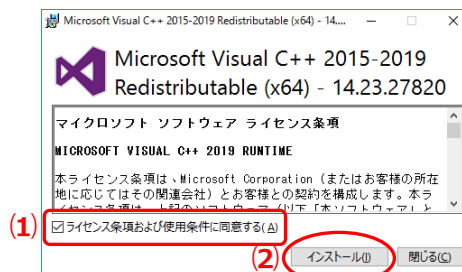
ワンポイント



「Microsoft VisualC++」ダイアログが表示された場合

パソコンによって、「Microsoft VisualC++」ダイアログが表示される場合があります。
このダイアログが表示されましたら、以下の手順に従ってインストールの実行を行ってください。

- (1) 「ライセンス条項および使用条件に同意する (A)」にチェックを入れます。
- (2) 「インストール」ボタンをクリックします。
- (3) 「セットアップ完了」しましたら、「閉じる」ボタンをクリックします。

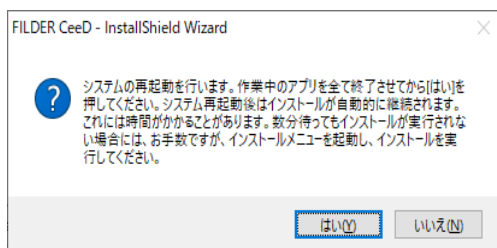


ワンポイント



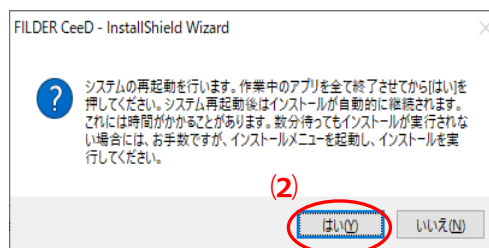
「システムの再起動を行います」ダイアログが表示された場合

必要なアイテムのインストール中に、下記のメッセージが表示される場合があります。



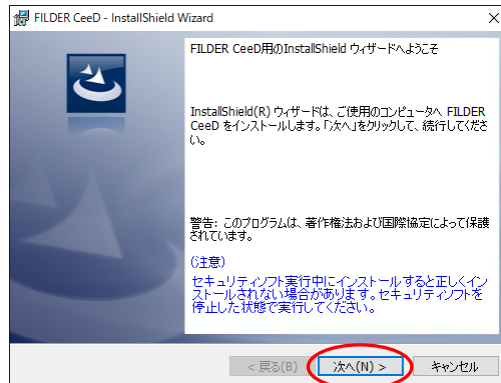
このダイアログが表示されましたら、以下の手順に従ってシステムの再起動とインストールの実行を行ってください。

- (1) 作業中のアプリをすべて終了します。
- (2) 表示されたダイアログの「はい」ボタンをクリックします。
自動的にパソコンが再起動を行います。
- (3) パソコンにログインします。
- (4) 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。
- (5) インストールが続きから実行されます。
数分待ってもインストールが実行されない場合、Windows マーク (スタート) を右クリックし「エクスプローラー」を選択し、右側一覧の「PC」の中にある「DVD RW ドライブ (D:) CeeDV * * * *」を右クリックし、ショートカットメニューから「メディアからのプログラムのインストール/実行」を選択します。

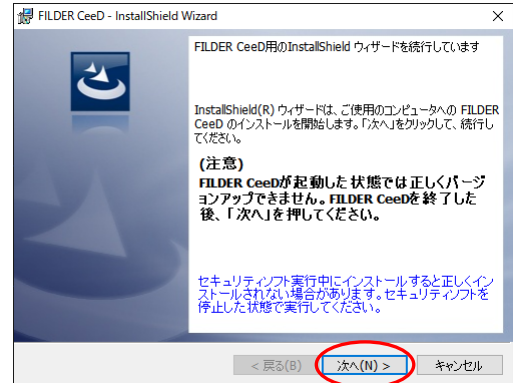


- ⑤ 「次へ」ボタンをクリックします。
バージョンアップのお客様は⑧に進みます。

フルインストール

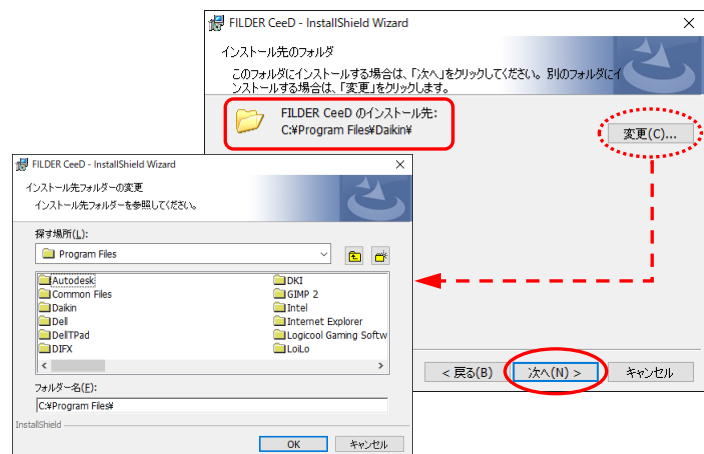


バージョンアップ

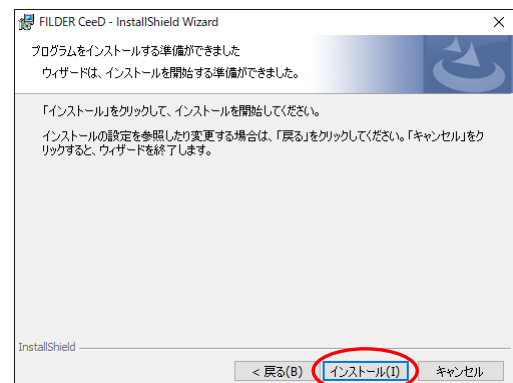


- ⑥ フルインストールをされるお客様は**FILER CeeDのインストール先を指定**します。
表示されているインストール先でよければ、「次へ」ボタンをクリックします。

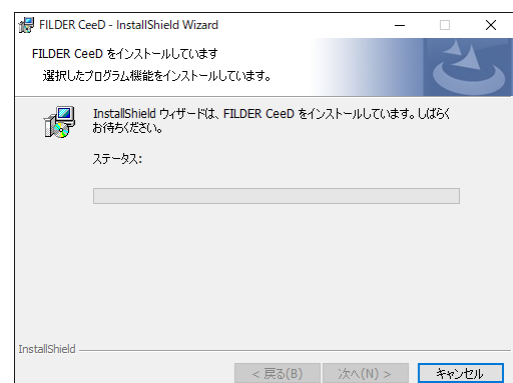
インストール先を任意の場所に変更する場合、
「変更」ボタンをクリックし、探す場所欄で**ドライブとフォルダを選択**もしくは**新しくフォルダを作成**して「OK」ボタンをクリックし「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑦ 「インストール」ボタンをクリックします。



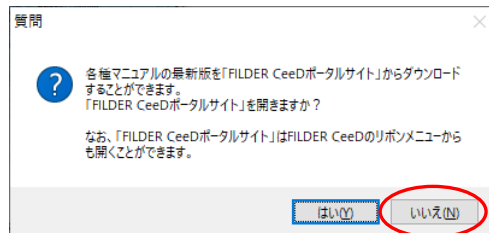
- ⑧ インストールが始まります。そのままお待ちください。



- ⑨ 各種マニュアルの最新版などが掲載されているポータルサイトを開くかどうかの確認ダイアログが表示されます。
必要なければ「いいえ」ボタンをクリックします。

※一口メモ※

ポータルサイトは FILERD CeeD 起動後、「ホーム」タブ内の「ポータル」から開くこともできます。



「はい」ボタンをクリックすると、FILERD CeeD のポータルサイトが表示されます。

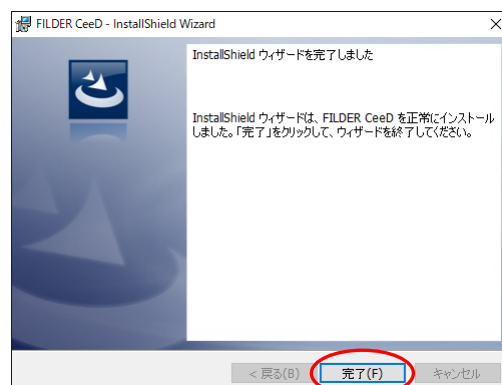
必要に応じ、マニュアル等をご参照ください。



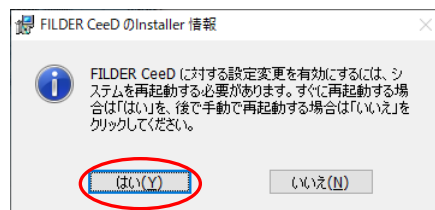
FILERD CeeD ポータルサイト

最新バージョンダウンロード	操作FAQ	操作に関するお問い合わせ
インストールガイド	導入マニュアル・操作ガイド	プロテクタドライバ
緊急サポートツール	CADデータ	用途マスター/配線一覧
ライセンスシェアリング		

- ⑩ 「完了」ボタンをクリックします。



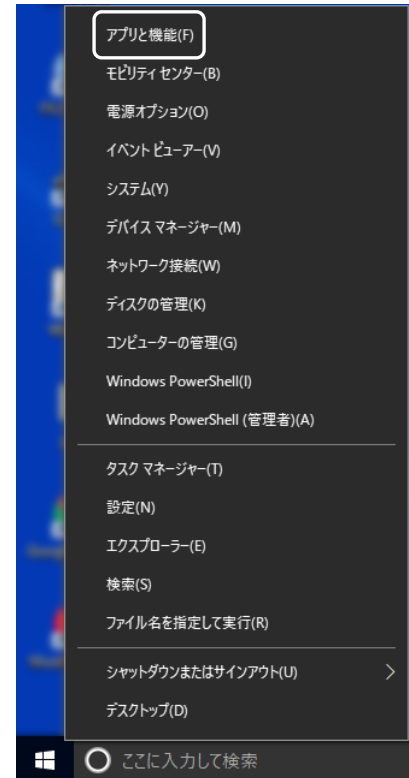
- ⑪ 再起動の問い合わせが表示される場合があります。
「はい」ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。



※再インストールについて※

インストール時に発生したエラーや、プログラムに必要なファイルを消してしまった場合などには、再インストールを行います。

- ① Windows 画面の左下の Windows マーク（スタート）を右クリックし、「アプリと機能」をクリックします。



- ② 「アプリと機能」ダイアログが表示されますので、「FILDER CeeD」をクリックし、「アンインストール」をクリックします。



- ③ 確認のポップアップが表示されますので、「アンインストール」をクリックします。

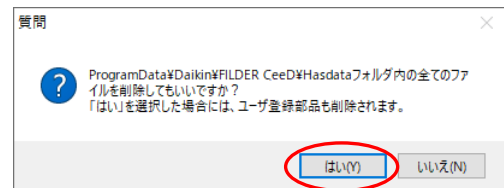


- ④ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。
「はい」ボタンをクリックします。

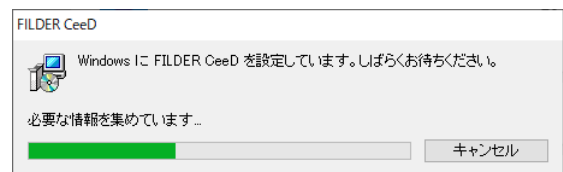
- ⑤ Hasdata フォルダ内のすべてのファイルを削除してもよいかの確認ダイアログが表示されますので、**ユーザ登録部品がある場合は「いいえ」ボタン**をクリックし、アンインストール前にユーザ登録部品のエクスポートを実施してください。

※ ユーザ登録部品のエクスポート方法は、「ユーザーズガイド」の「8-6-3 ユーザ登録部品をエクスポート」をご参照ください。

削除してもよい場合は「はい」ボタンをクリックします。



- ⑥ FILDER CeeD をアンインストールします。



- ⑦ 残ったフォルダは、「エクスプローラー」から手動で削除します。

「OS(C:)」-「ProgramFiles」-「Daikin」-「**FILDERCeeD**」フォルダ

「OS(C:)」-「ProgramData」-「Daikin」-「**FILDERCeeD**」フォルダ

「OS(C:)」-「ユーザー」-「ユーザー名」-「AppData」-「Local」-「Daikin」-「**FILDERCeeD**」フォルダ

「OS(C:)」-「ユーザー」-「ユーザー名」-「AppData」-「Roaming」-「Daikin」-「**FILDERCeeD**」フォルダ

「OS(C:)」-「ユーザー」-「ユーザー名」-「Documents」-「**FILDERCeeD**」フォルダ

- ⑧ インストールディスクから、再度インストールを行います。
インストール手順は、「◆2 インストール手順」をご参照ください。

ワンポイント



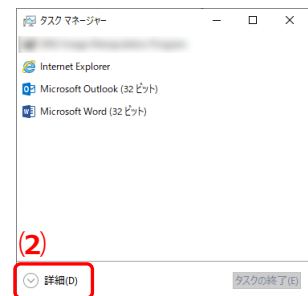
「要求されたすべてのアプリケーションを、セットアップで自動的に終了できませんでした」

「要求されたすべてのアプリケーションを、セットアップで自動的に終了できませんでした」のダイアログが表示された場合、「はい」ボタンをクリックし、下記手順で「FILDER Agent」を停止します。

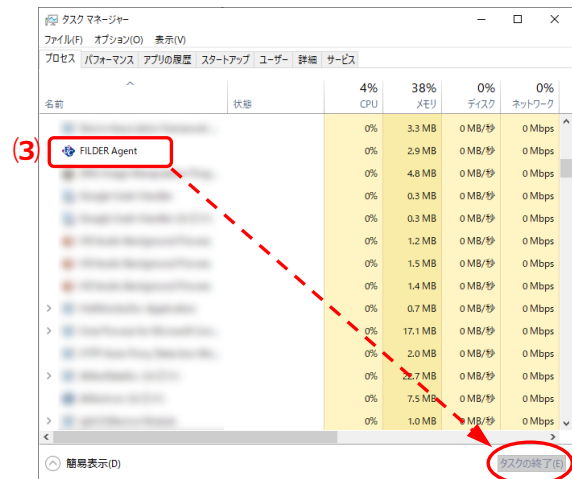
- (1) Windows 画面下の「タスクバー」を右クリックし、ショートカットメニューから「タスクマネージャー」をクリックします。



- (2) 「タスクマネージャー」ダイアログが表示されますので、右絵のように簡易表示されている場合は「詳細」をクリックします。



- (3) 「プロセス」タブ内にある「FILDER Agent」をクリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックします。

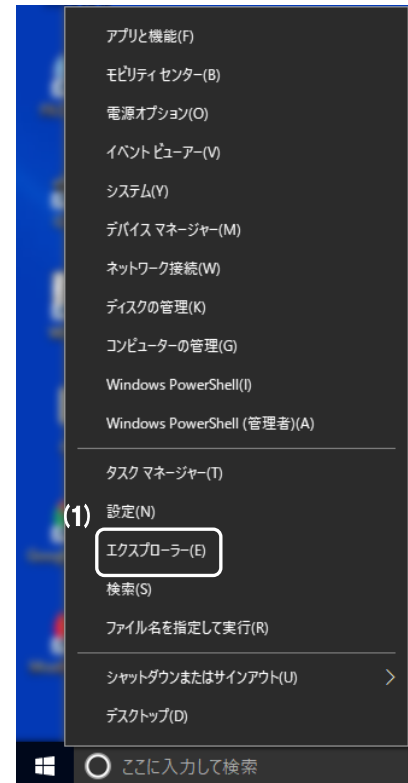


ワンポイント

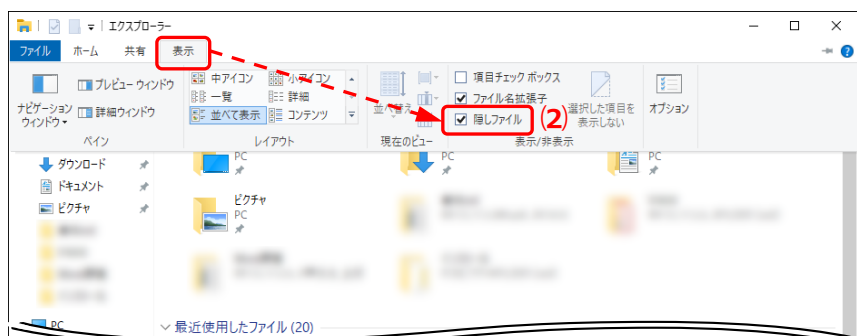
 「AppData」フォルダがない場合

「AppData」フォルダは隠しフォルダです。表示させるには、下記の手順で設定をします。

- (1) 画面左下の Windows マークを右クリックし、「エクスプローラー」を選択します。



- (2) 「表示」タブをクリックし、「隠しファイル」にチェックを入れます。



※ 隠しファイルや隠しフォルダを削除したり変更したりしてしまうと、Windows が正常に作動しなくなる場合がありますので、指定するファイル・フォルダ以外には触らないように、ご注意ください。

ダイキン空調機 STEM データインストール手順

インストール DVD より「ダイキン空調機 STEM データ」をインストールすることができます。

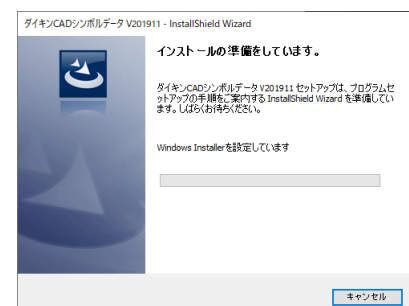
◆ 1 インストール手順

操作手順

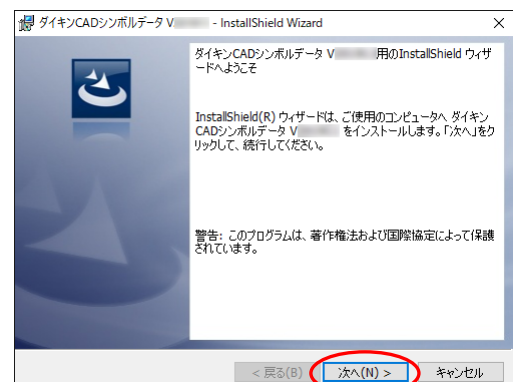
- ① FINDER CeeDのインストールメニュー画面が表示されます。
※ インストールメニューが表示されていない場合、Windows マーク（スタート）を右クリックし「エクスプローラー」を選択し、右側一覧の「PC」の中にある「DVD RW ドライブ(D:)CeeDV * * *」を右クリックし、ショートカットメニューから「メディアからのプログラムのインストール/実行」を選択します。
「ダイキン空調機 STEM データ インストール」をクリックします。



- ② ダイキン空調機STEMデータのインストーラを起動している間、お待ちください。



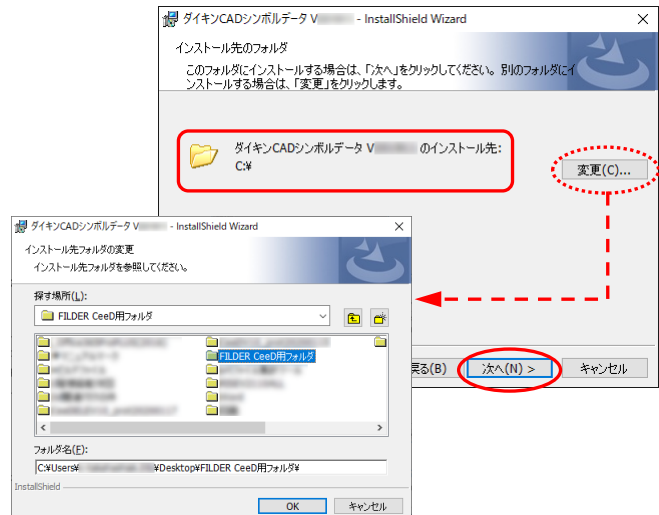
- ③ 「次へ」ボタンをクリックします。



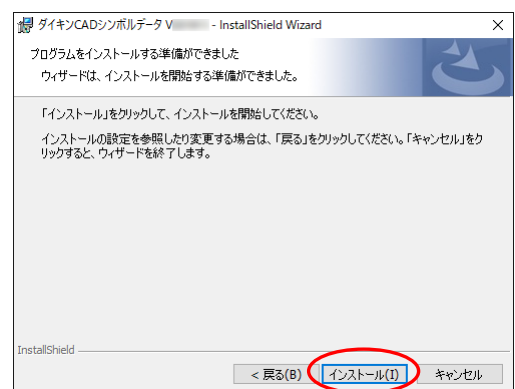
- ④ ダイキンCADシンボルデータのインストール先を指定します。
表示されているインストール先でよければ、「次へ」ボタンをクリックします。

インストール先を任意の場所に変更する場合、「変更」ボタンをクリックし、探す場所欄でドライブとフォルダを選択もしくは新しくフォルダを作成して「OK」ボタンをクリックし「次へ」ボタンをクリックします。

※ インストール先にデスクトップやドキュメント直下を指定すると、CAD シンボルデータを検索、配置できない場合があります。デスクトップやドキュメント直下は指定しないでください。

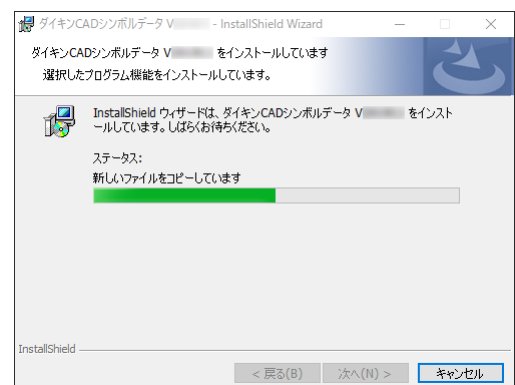


- ⑤ 「インストール」ボタンをクリックします。

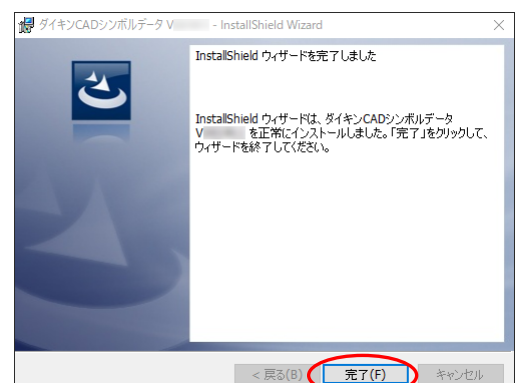


- ⑥ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

- ⑦ インストールが始まります。そのままお待ちください。



- ⑧ 「完了」ボタンをクリックします。



◆ 2 配置手順

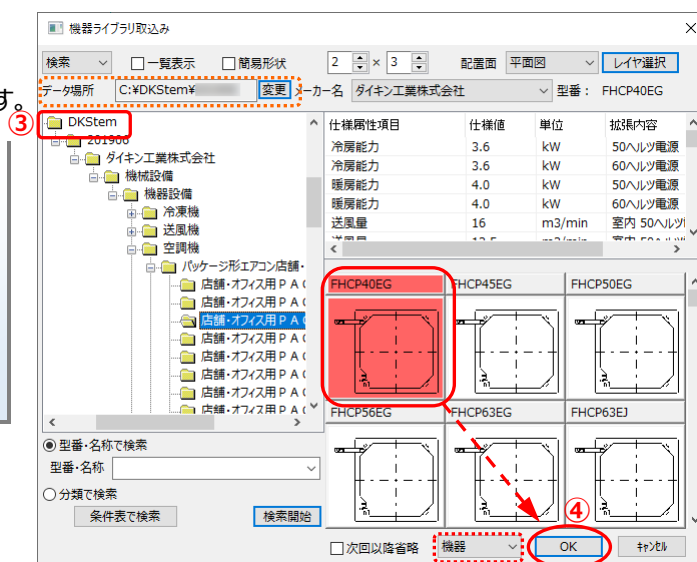
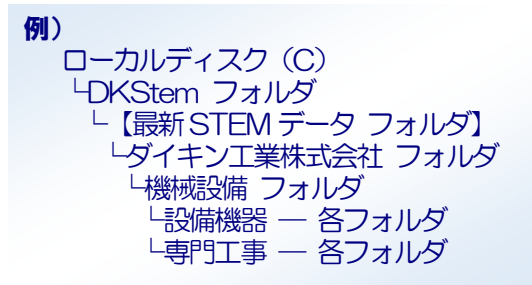
操作手順

- ① FINDER CeeDを起動します。
- ② リボンメニューの「空調」タブから【機器ライブラリ】を選択します。
(リボンメニューの「衛生」・「タクト」タブの「機器」・「電気」タブの【電気シンボル】の中にもあります。)



- ③ インストール先にある「DKStem」フォルダを選択し、更にフォルダを開けて、配置する機器を選択します。

デフォルトのインストール先は C:\DKStem...となります。



- ④ 機器を選択して、「OK」ボタンをクリックします。

※ 配置種類が「機器」になっているのを確認しましょう。
「基本作図」になっていると、接続点や立面がありません。

ワンポイント



リボンメニューからポータルサイトの STEM データインストールサイトを開く場合

ポータルサイトの STEM データをインストールする場合、リボンメニューのコマンドから開くことができます。
リボンメニューの「空調」タブの【機器ライブラリ】から【STEM(ダイキン)ダウンロード】を選択します。



工程表ツールインストール手順

工程表とは、工事項目ごとの施工スケジュールを表にしたものです。この工程表ツールでは、Excel のアドイン、およびマクロを使用し、工程表用カレンダーの作成や、工程を簡単に作図することができます。

必要に応じ、下記手順で工程表ツールをインストールしてください。

※ 工程表ツールの利用には、Excel2016、Excel2019、Excel for Office365（各 32Bit 版、64Bit 版）のいずれかがインストールされている必要があります。

◆ 1 Excel のセキュリティ設定変更方法

工程表ツールは Excel アドイン、及びマクロを使用しておりますので、工程表ツールを使用するには Excel のオプションよりセキュリティ設定を行い、マクロを実行可能な状態にしておく必要があります。

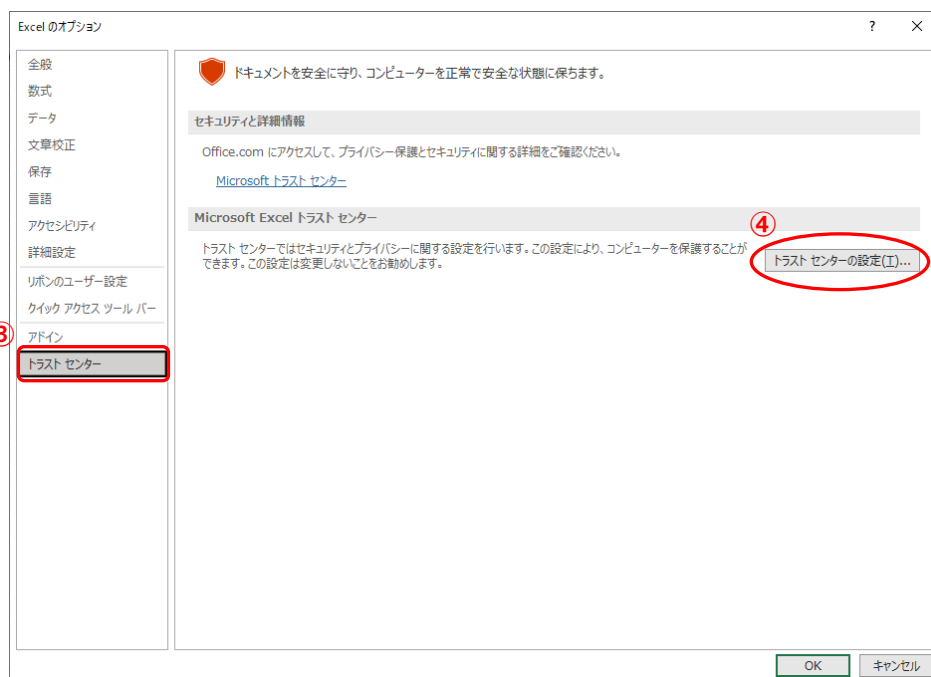
操作手順

- ① Excel を起動します。
- ② 「ファイル」タブをクリックし、左側一覧から「オプション」を選択します。



- ③ 左側一覧から「トラストセンター（旧バージョンの場合、「セキュリティセンター」）」を選択します。

- ④ 「トラストセンターの設定（旧バージョンの場合「セキュリティセンターの設定」）」ボタンをクリックします。



- ⑤ 左側一覧から「マクロの設定」を選択します。



- ⑥ 「すべてのマクロを有効にする」を選択します。

- ⑦ 「OK」ボタンをクリックします。



※注意※

他社のアドインツール等がインストールされている場合、工程表ツールが動作しない場合があります。

◆ 2 動作環境

OS	Windows10 (64bit) Windows11
CPU	i5 相当以上
メモリ	2GB 以上
対応 Excel バージョン	Microsoft Excel2016、2019、365 (32bit 版、64bit 版)
プログラム形式	Microsoft Excel 上で作動するプログラムとして提供

※ Excel2013 以前などを使用の環境では、メッセージが表示されます。



◆3 インストール手順

Excel が 2 種類以上インストールされている環境では工程表ツールを正しくインストールできない場合があります。このような環境では、工程表ツールを使用する Excel により以下のインストーラーを実行してください。

(1)32bit 版 Excel の場合

「Network process chart」 - 「x86」フォルダ以下の「setup.exe」を実行してください。

(2)64bit 版 Excel の場合

「Network process chart」 - 「x64」フォルダ以下の「setup.exe」を実行してください。

操作手順

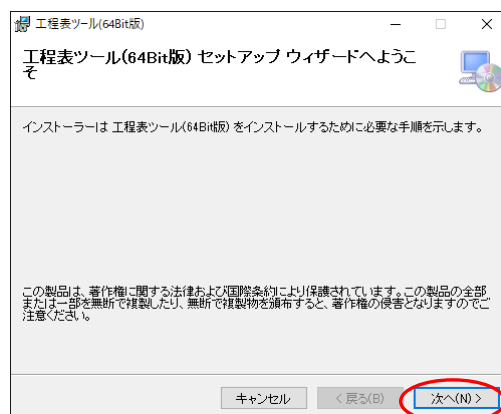
- ① FINDER CeeD のインストールメニュー画面が表示されます。

※ インストールメニューが表示されていない場合、Windows マーク（スタート）を右クリックし「エクスプローラー」を選択し、右側一覧の「PC」の中にある「DVD RW ドライブ(D:)CeeDV * * *」を右クリックし、ショートカットメニューから「メディアからのプログラムのインストール/実行」を選択します。

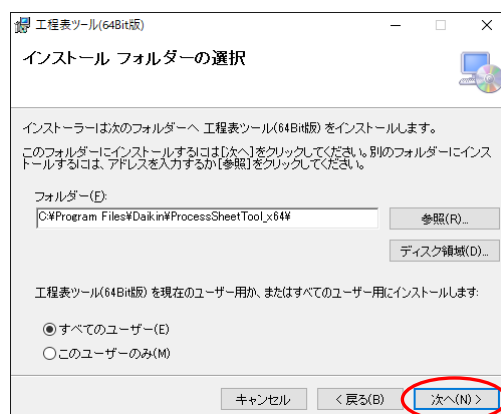
「工程表ツール インストール」をクリックします。



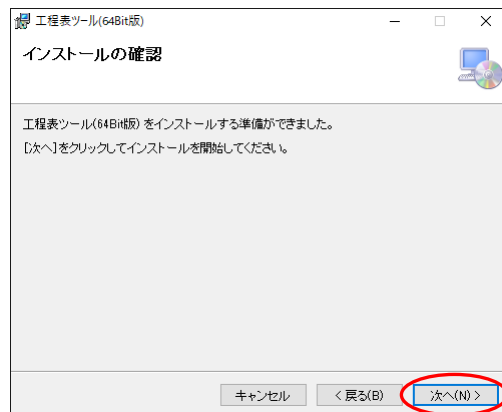
- ② 「次へ」ボタンをクリックします。



- ③ 「次へ」ボタンをクリックします。

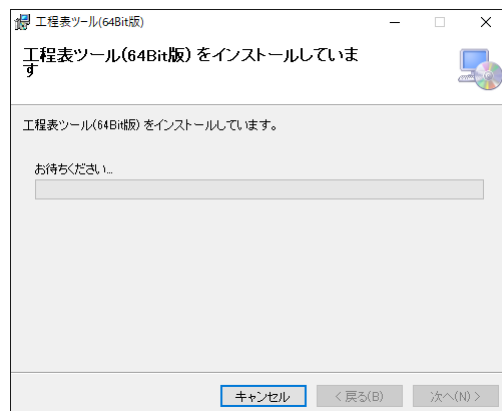


- ④ 「次へ」ボタンをクリックします。

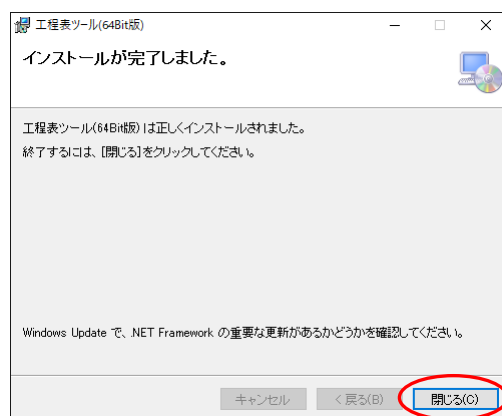


- ⑤ 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示されます。
「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」と表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

- ⑥ インストールが始まります。そのままお待ちください。



- ⑦ 「閉じる」ボタンをクリックします。



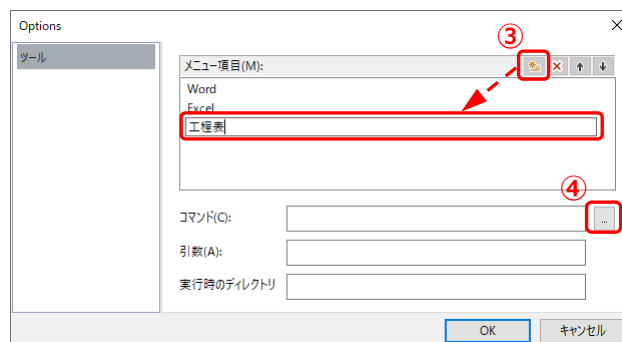
◆ 4 FILDER CeeD ユーザツールの登録

操作手順

- ① FILDER CeeD を起動します。
- ② リボンメニューの「ホーム」タブの「ユーザツール」パネルの「」（矢印アイコン）をクリックします。
「」が表示されていない場合、ヘルプボタン左の「リボンを折りたたむ」ボタンを、「」が表示されるまでクリックしてください。



- ③ 「Options」ダイアログが表示されますので、「新規」ボタンをクリックし、「工程表」とキー入力してメニュー項目を作成します。



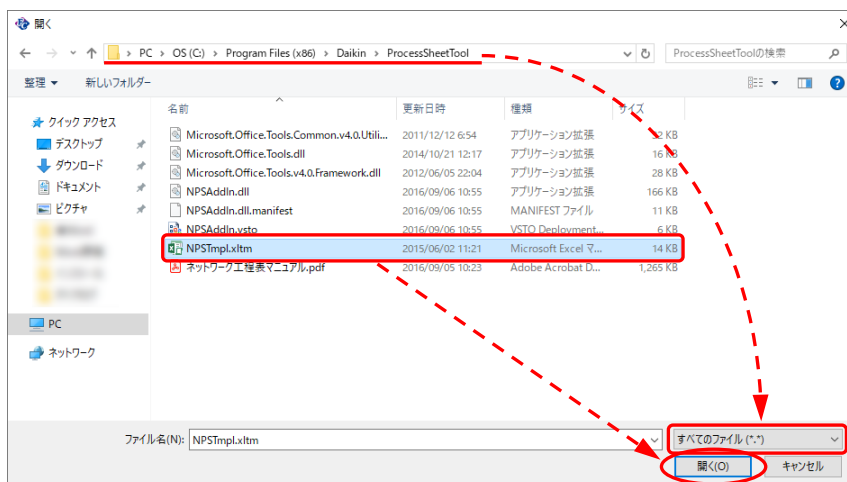
- ④ メニュー項目で③で作成した「工程表ツール」を選択し、「コマンド (C)」欄の右側 ボタンをクリックします。

- ⑤ 「開く」ダイアログが表示されますので、下記フォルダを開き、ファイル名欄横の「実行可能ファイル (*.exe)」を「すべてのファイル (*.*)」に変更してください。

Excel の 32bit 版は「ProcessSheetTool」フォルダ、64bit 版は「ProcessSheetTool_x64」フォルダを開きます。

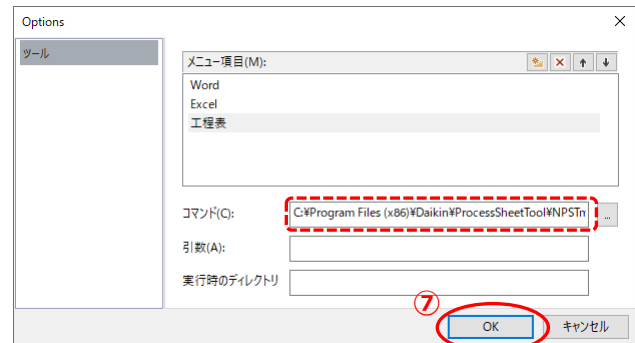
Excel が 32bit 版の方⇒ 「OS(C:)」-「Program Files (x86)」-「Daikin」-「ProcessSheetTool」

Excel が 64bit 版の方⇒ 「OS(C:)」-「Program Files」-「Daikin」-「ProcessSheetTool_x64」



- ⑥ 「NPSTmpl.xltm」を選択し、「開く」ボタンをクリックします。

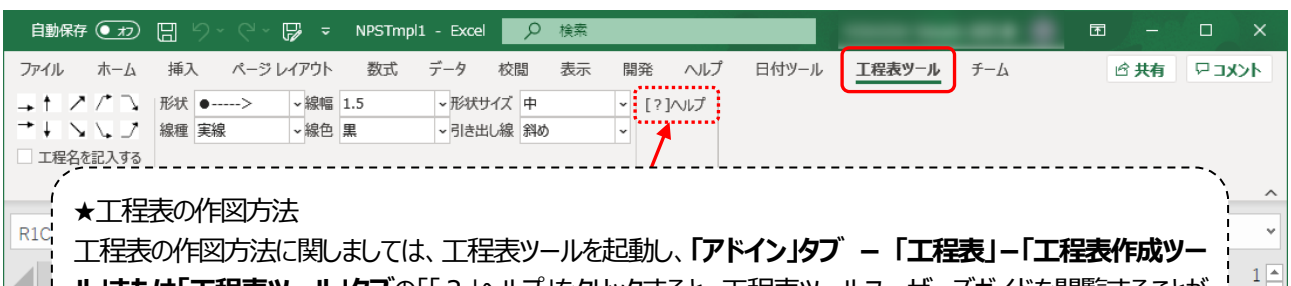
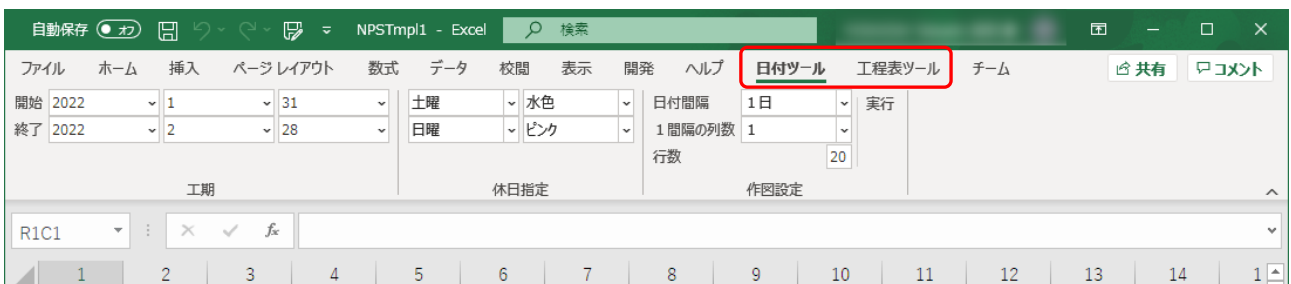
⑦ 「OK」ボタンをクリックします。



⑧ リボンメニューの「ホーム」タブの「ユーザツール」パネルに「工程表」が登録されます。



⑨ 登録した「工程表」をクリックすると、工程表作成 Excel が起動します。
ご使用のパソコンにより、工程表ツールの表示の仕方が変わります。
「日付ツール」タブ、「工程表ツール」タブから工程表を作成する、もしくは「アドイン」タブ内にある「工程表」から工程表を作成します。



★工程表の作図方法

工程表の作図方法に関しましては、工程表ツールを起動し、「アドイン」タブ - 「工程表」- 「工程表作成ツール」または「工程表ツール」タブの「？」ヘルプをクリックすると、工程表ツールユーザズガイドを閲覧することができます。

ワンポイント



セキュリティの警告

工程表ツールを起動した際、下記メッセージが表示される場合があります。



「コンテンツの有効化」をクリックすると、工程表ツールが有効化されます。

「TR ダクト」等 用途マスター追加手順

既存の用途マスターに用途を追加する場合は、下記手順でファイルをインポートします。

FILDER CeeD では「tr ダクト.ytdpe」、「電線管.ytdpe」の2種類の用途をご用意しております。

※ 「TR ダクト」とは、オーケー器材株式会社が製造・販売している「公共建築標準仕様書」における「保温化粧ケース」です。

※ 上記2種類の用途は3D表示の対応はしていません。

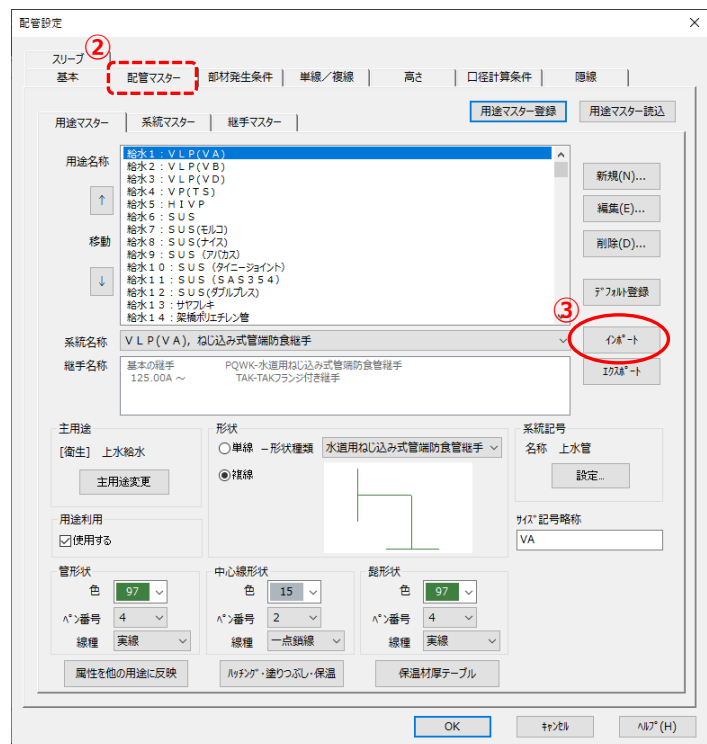
◆ 1 用途マスター追加手順

操作手順

- ① リボンメニューの「設定」タブから「配管設定」を選択します。

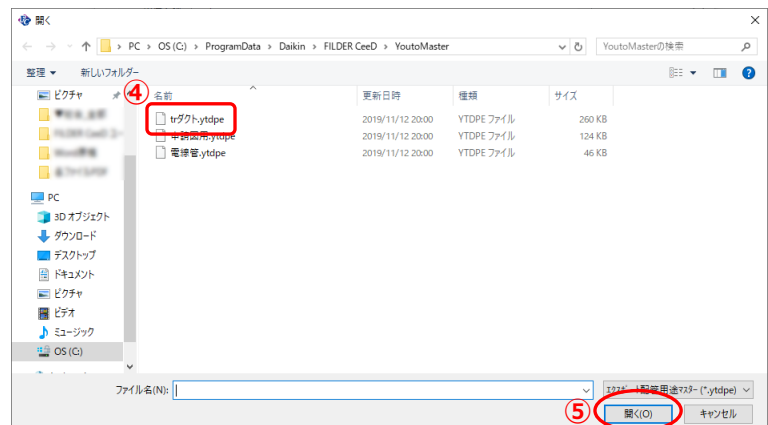


- ② 「配管設定」ダイアログが表示されますので、「配管マスター」タブを選択します。



- ③ 「インポート」ボタンをクリックします。

- ④ 「開く」ダイアログが表示されますので、追加する用途を選択します。
ここでは、例として「trダクト.ytdpe」を選択します。



- ⑤ 「開く」ボタンをクリックします。

- ⑥ 「配管設定」ダイアログの「用途一覧」に、追加した用途が表示されます。

- ⑦ 今後、読み込んだ用途マスターを新規図面で使用する場合は、「デフォルト登録」ボタンをクリックします。
「デフォルト登録」ボタンをクリックすると、「デフォルト値としますか？」のメッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

- ⑧ 「OK」ボタンをクリックします。

配管設定

スラップ | 基本 | 配管マスター | 部材発生条件 | 単線/複線 | 高さ | 口径計算条件 | 隠線

用途マスター | 系統マスター | 継手マスター | 用途マスター登録 | 用途マスター読込

用途名称

標準/L/高耐食性めっき鋼板
標準/H/高耐食性めっき鋼板
標準/L(底板)/高耐食性めっき鋼板
標準/H(底板)/高耐食性めっき鋼板
標準/L(ネット底板)/高耐食性めっき鋼板
標準/H(ネット底板)/高耐食性めっき鋼板
標準/H(仕切子板)/高耐食性めっき鋼板
標準/H(底板+仕切子板)/高耐食性めっき鋼板
標準/H(ネット底板+仕切子板)/高耐食性めっき鋼板
ステップオン/L/高耐食性めっき鋼板
ステップオン/H/高耐食性めっき鋼板
ステップオン/L(底板)/高耐食性めっき鋼板
ステップオン/H(底板)/高耐食性めっき鋼板
ステップオン/L(ネット底板)/高耐食性めっき鋼板
ステップオン/H(ネット底板)/高耐食性めっき鋼板

系統名称: V L P (VA), なじ込み式管端防食継手

継手名称: 基本の継手 125.00A ~ PQWK-水道用なじ込み式管端防食管継手 TAK-TAKフランジ付き継手

主用途: [衛生] 上水給水

用途利用: ☒ 使用する

管形状: 色 97, ハン番号 4, 線種 実線

中心線形状: 色 15, ハン番号 2, 線種 一点鎖線

配管形状: 色 97, ハン番号 4, 線種 実線

形状: 単線 - 形状種類: 水道用なじ込み式管端防食管継手

系統記号: 名称 上水管, サイズ記号略称 VA

属性を他の用途に反映 | バックグランド塗りつぶし・保温 | 保温材厚テーブル

OK

ワンポイント



「用途マスタの上書きの確認」ダイアログ

「TR ダクト」をインポートした際、「用途マスタの上書きの確認」ダイアログが表示される場合があります。
このダイアログが表示されましたら、「はい」ボタンをクリックし、上書きしてください。

用途マスタの上書きの確認

この用途マスタには既に

【継手ファイル名称】高耐食性めっき鋼板/標準/L が存在します。

上書きしますか？

はい | 別名で追加 | いいえ | キャンセル

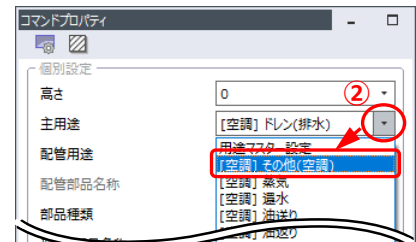
◆ 2 インポートした用途マスターを使用する

操作手順

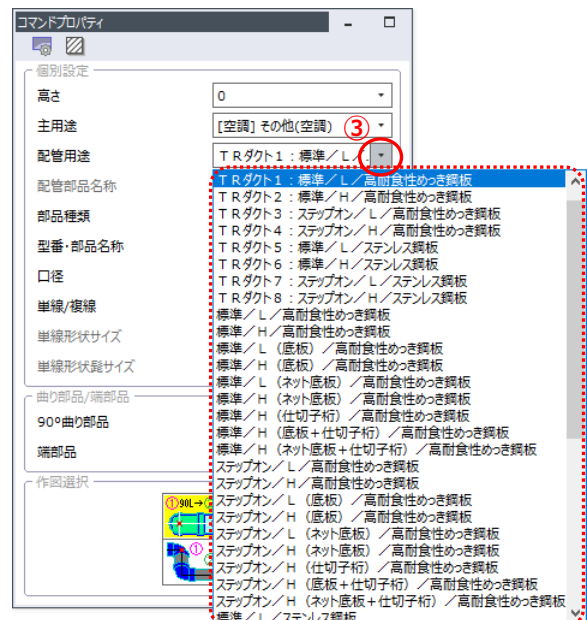
- ① リボンメニューの「空調」タブから【空調配管】を選択します。



- ② コマンドプロパティの「主用途」欄右側の▼をクリックし、プルダウンメニューから「【空調】 その他（空調）」を選択します。



- ③ 「配管用途」欄の右側▼をクリックし、プルダウンメニューからインポートした「trダクト.ytdpe」の用途を選択することができます。



ワンポイント

標準で作図できる「TR ダクト」

FINDER CeeD を新規インストールした場合、下記8つの「TR ダクト」は、インポートをしなくても【空調配管】で作図することができます。作図する場合は、コマンドプロパティの主用途は「【空調】 その他（空調）」を、配管用途は作図する「TR ダクト」を選択します。

- ・ T Rダクト 1 : 標準 / L / 高耐食性めっき鋼板
- ・ T Rダクト 2 : 標準 / H / 高耐食性めっき鋼板
- ・ T Rダクト 3 : ステップオン / L / 高耐食性めっき鋼板
- ・ T Rダクト 4 : ステップオン / H / 高耐食性めっき鋼板
- ・ T Rダクト 5 : 標準 / L / ステンレス鋼板
- ・ T Rダクト 6 : 標準 / H / ステンレス鋼板
- ・ T Rダクト 7 : ステップオン / L / ステンレス鋼板
- ・ T Rダクト 8 : ステップオン / H / ステンレス鋼板

※「TR ダクト 1～8」を含め、さらに多くの用途で作図したい場合は、「TR ダクト」をインポートしてください。

JW-CAD から FILDER CeeD へ移行されるお客様へ

FILDER CeeD では、下記手順で JW-CAD に合わせた初期設定に切り替えることができます。

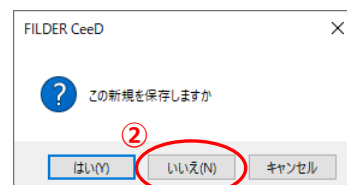
◆ 1 FILDER CeeD を JW-CAD に合わせた設定に変更する

操作手順

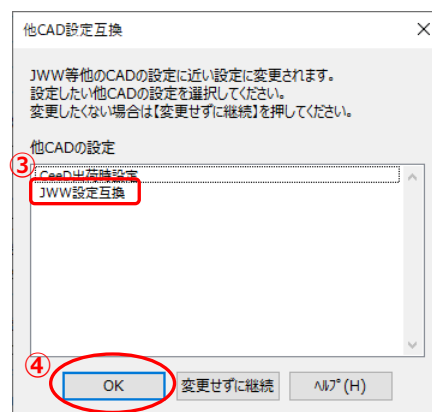
- ① リボンメニューの「ファイル」タブから【他CAD設定互換&再起動】を選択します。



- ② 図面を保存するかどうかのダイアログが表示されますので、「はい」ボタンが「いいえ」ボタンを選択します。
ここでは、例として「いいえ」ボタンを選択します。



- ③ FILDER CeeDが一旦終了し、「他CAD設定互換」ダイアログが表示されますので、「JWW設定互換」を選択します。



- ④ 「OK」ボタンをクリックします。
- ⑤ FILDER CeeDが再起動します。

【JW-CADに合わせた設定 一覧】

仕様	JW-CADに合わせた設定	FILDER CeeDの設定
範囲選択の初期値変更	自A	自P
「Esc」キーの設定	戻る	キャンセル
印刷色・線幅	色ごとに線幅を設定	ペン番号ごとに線幅を設定
ボタンタイプレイヤツールバー	表示（表示数は20個で、「グ」を押さなくてもグループレイヤまで表示）	非表示
カレントレイヤ切替	右クリック	左クリック
レイヤ表示/非表示切替	左クリック	右クリック
編集ロック（プロテクト）	Ctrlキー+左クリック	Ctrlキー+右クリック
編集+表示状態ロック（プロテクト）	Ctrlキー+Shiftキー+左クリック	Ctrlキー+Shiftキー+右クリック
左右ボタン同時押し（画面中央移動）	可	不可
左右ボタン同時押し（画面拡大／縮小）	可	不可
ショートカットキー	下記参照（赤文字が設定されています）	-

※ ボタンタイプレイヤツールバーの各切替操作は、グループレイヤ及びレイヤ詳細ダイアログ上でも同様の操作設定となります。

【JW-CADのショートカットキー】

キー		Shift	キー		Shift	キー		Shift
A	文字	AUTO	M	移動	伸縮	Y	選択範囲→ 選択設定	包絡
B	矩形	線	N	記号	面取	Z	図形→図形 挿入	ズーム
C	複写	矩形	O	接線→接線	消去	F2	線属性設定 →基本作図 設定	
D	消去	円弧	P	パラメトリック		F3	レイヤ設定	
E	円弧（円）	範囲確定	Q	包絡	移動	F4	軸角・目盛	
F	複線→平行 線	点	R	面取	接線	F5	画面倍率	
G	面積計算	寸法	S	寸法	接円	F6	JWCを開く	
H	線		T	伸縮	建具平面	F7	開く	
I	中心線	中心線	U	座標ファイル→シ ンボル配置	マーク	F8	印刷	
J	建具平面	マーク	V	コーナー		F9	保存	
K	曲線	マーク	W	2線→W線	多角形			
L	連続線	マーク	X	ハッチ	曲線			

◆ 2 FILDER CeeD の標準設定に戻す

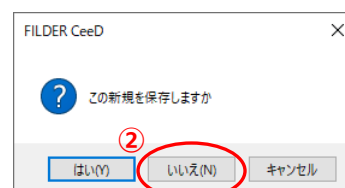
〔他CAD設定互換&再起動〕コマンドで、今の設定（JW-CADに合わせた設定）から、前の設定（FILDER CeeDの標準設定）に戻します。

操作手順

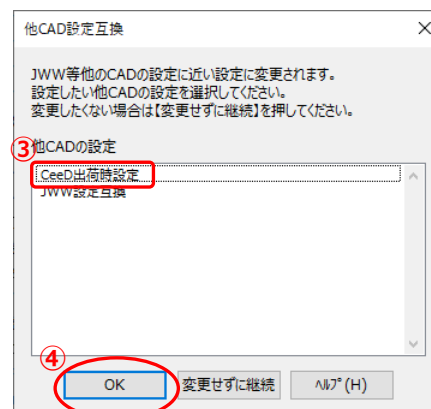
- ① リボンメニューの「ファイル」タブから〔他CAD設定互換&再起動〕を選択します。



- ② 図面を保存するかどうかのダイアログが表示されますので、「はい」ボタンか「いいえ」ボタンを選択します。
ここでは、例として「いいえ」ボタンを選択します。



- ③ FILDER CeeDが一旦終了し、「他CAD設定互換」ダイアログが表示されますので、「CeeD出荷時設定」を選択します。



- ④ 「OK」ボタンをクリックします。
- ⑤ FILDER CeeDが再起動します。

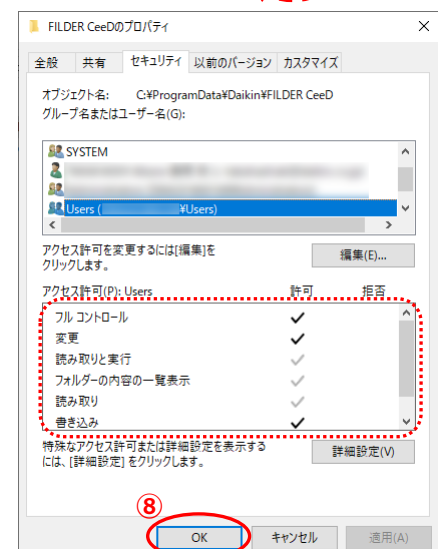
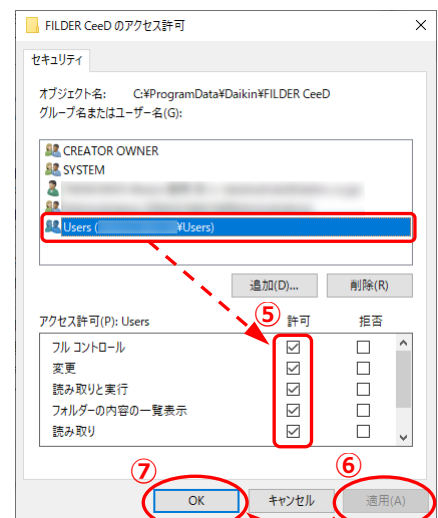
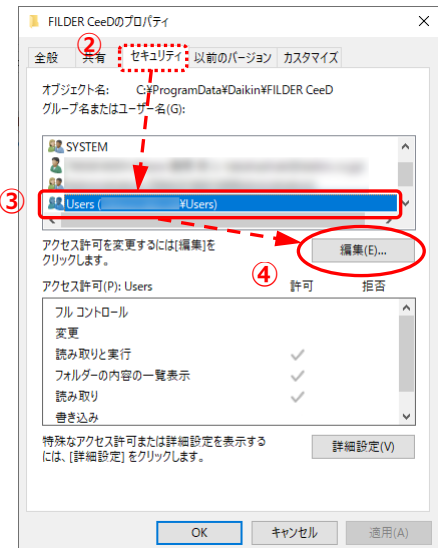
★トラブルシューティング

インストール直後から

「フォルダ<C:\Program Files\Daikin\FILDER CeeD\bin\SL>が作成できませんでした。ログ情報は出力されません。」などと表示される場合（起動はされるが、起動ごとにメッセージが表示される）、または JWW ファイルが（JWW のファイルバージョンにかかわらず）読み込めない場合は、以下の手順を行います。

<手順>

- ① 「OS(C:)」-「ProgramData」-「Daikin」フォルダ内の **FILDER CeeD フォルダ**を右クリックし、ショートカットメニューから「プロパティ」を選択します。
- ② 「FILDER CeeD のプロパティ」ダイアログで、「セキュリティ」タブを選択します。
- ③ 「グループ名またはユーザー名」欄で、「Users」を選択します。
- ④ 「編集」ボタンをクリックします。
- ⑤ 「Users」を選択し、「アクセス許可」欄で、フルコントロールの【許可】にチェックを入れます。すると、その他の許可の項目にもチェックが入ります。
- ⑥ 「適用」ボタンをクリックします。
この後、しばらく時間がかかります。10 分以上かかる場合もございますので、お待ちください。
- ⑦ 砂時計が消えたら、「OK」ボタンをクリックします。
- ⑧ 「OK」ボタンをクリックします。



強制終了や動作が不安定な場合の回避方法

セキュリティソフトがファイルの書き込みや読み込み、動作などを監視する負荷の影響により、FILDER CeeD の動作が遅くなる、動作が不安定（強制終了含む）になることがあるという現象が報告されております。

FILDER CeeD において 上記の現象が起こった場合、お客様には大変お手数ではございますが、以下のように FILDER CeeD をセキュリティソフトの監視対象から除外していただくよう、よろしくお願い申し上げます。

FILDER CeeD を監視対象から除外するには、セキュリティソフトのコントロールパネルで設定します。
代表的なセキュリティソフトの手順は以下の通りです。

<除外するファイル> （※インストール先を変更していない場合は以下の通り）

FILDER CeeD.exe、Config.exe

（インストール先 ⇒ 「OS(C:)」-「Program Files」-「Daikin」-「FILDER CeeD」-「bin」フォルダ内）

Config_Core.ini、Config_EleSymbol.ini、Config_Other.ini、Control.ini

（インストール先 ⇒ 「OS(C:)」-「ユーザー」-「（ログインユーザー名）」-「AppData」-「Roaming」-「Daikin」-「FILDER CeeD」フォルダ内）

<除外するフォルダ> （※インストール先を変更していない場合は以下の通り）

「OS(C:)」-「Program Files」-「Daikin」-「FILDER CeeD」

「OS(C:)」-「ProgramData」-「Daikin」-「FILDER CeeD」

「OS(C:)」-「ユーザー」-「（ログインユーザー名）」-「AppData」-「Roaming」-「Daikin」-「FILDER CeeD」

「OS(C:)」-「ユーザー」-「（ログインユーザー名）」-「AppData」-「Local」-「Daikin」-「FILDER CeeD」

【Windows セキュリティ】

- ① Windows画面左下のWindowsマークをクリックします。
- ② スタートメニューが表示されますので、**歯車マークの「設定」**をクリックします。
- ③ 設定画面が表示されますので、「**更新とセキュリティ**」をクリックします。

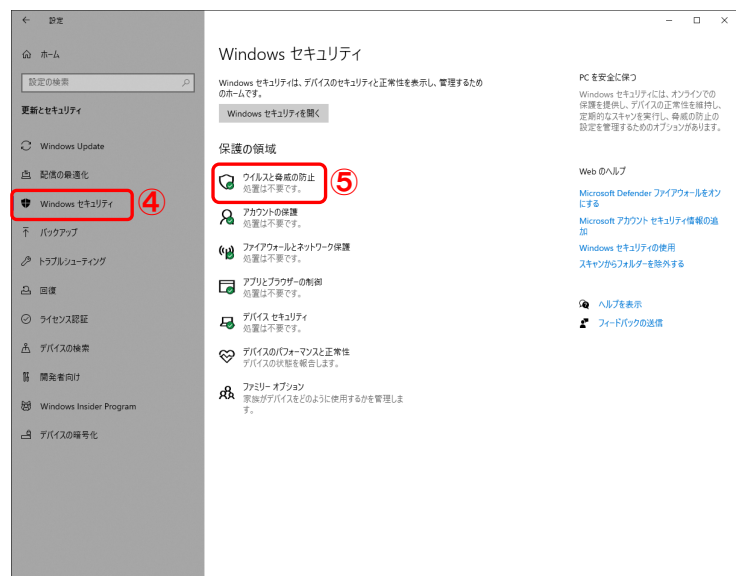
- ④ 「更新とセキュリティ」画面が表示されますので、「**Windows セキュリティ**」をクリックします。

- ⑤ 「**ウイルスと脅威の防止**」をクリックします。

- ⑥ 「ウイルスと脅威の防止の設定」画面が表示されますので、「**設定の管理**」を選択し、「除外」で「**除外の追加または削除**」を選択します。

- ⑦ 「**除外を追加する**」を選択し、<除外するファイル> または <除外するフォルダ> を選択します。フォルダの除外は、フォルダ内のすべてのサブフォルダに適用されます。

- ⑧ 設定ウィンドウを閉じます。



【ノートン™ 360】

- ① メイン画面の「設定」を選択します。



- ② 詳細設定の「ウイルス対策」をクリックします。



- ③ 「スキャンとリスク」タブで、「自動保護、SONAR、ダウンロードインテリジェンスの検出から除外する項目」の横の「設定」をクリックします。



- ④ 「リアルタイム除外」画面が表示されますので、「ファイルの追加」または「フォルダの追加」をクリックします。
- ⑤ 「項目の追加」画面が表示されますので、＜除外するファイル＞または＜除外するフォルダ＞を参照して選択し、「OK」ボタンをクリックします。
- ⑥ 「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じます。

【ウイルスバスター クラウド】

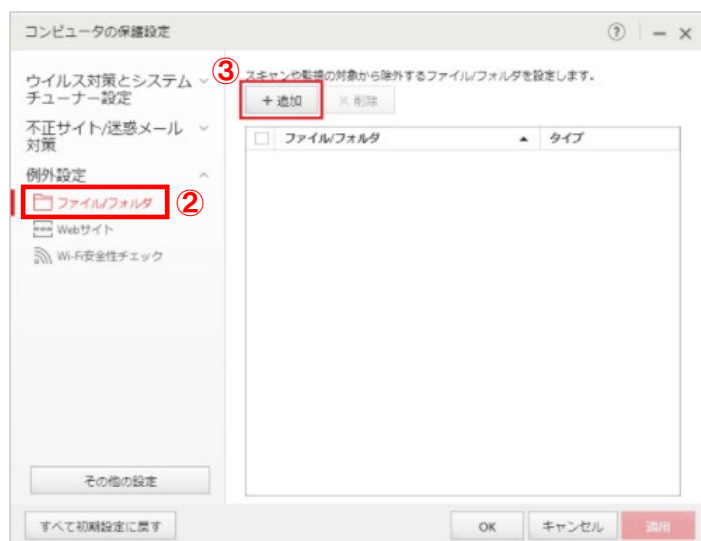
- ① メイン画面の「設定（歯車ボタン）」をクリックします。

※ パスワードの入力を求められる場合は、ウイルスバスター製品で機能設定した際のパスワードを入力してください。

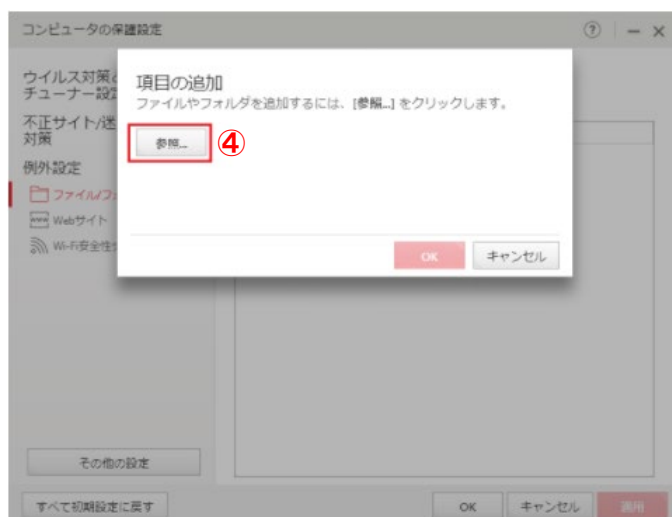


- ② 設定画面左側の「例外設定」の「ファイル/フォルダ」をクリックします。

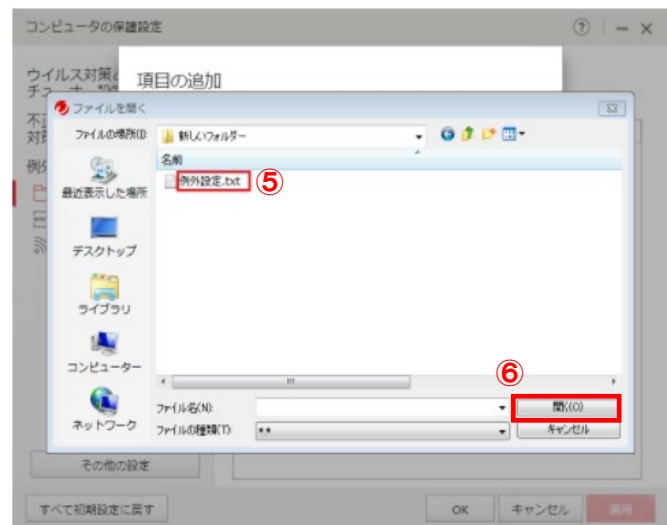
- ③ 「+追加」ボタンをクリックします。



- ④ 「項目の追加」画面が表示されますので、「参照」ボタンをクリックします。

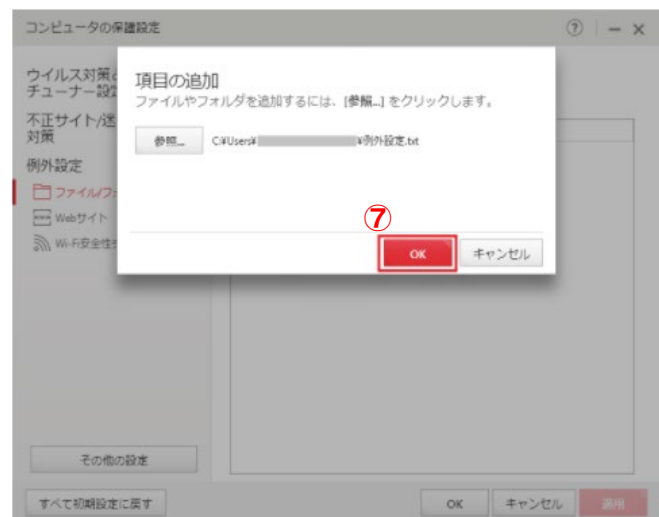


- ⑤ <除外するファイル> または <除外するフォルダ> を選択します。

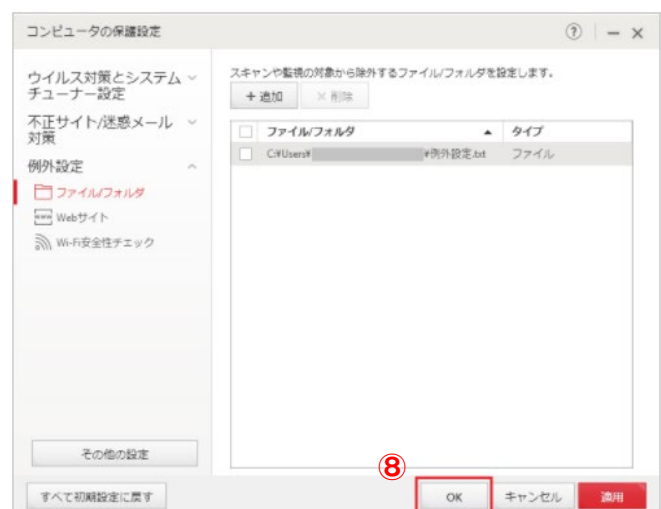


- ⑥ 選択が完了したら「開く」ボタンをクリックします。

- ⑦ 「OK」ボタンをクリックします。



- ⑧ 一覧に、選択したパス名が追加されます。確認後、「OK」ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じます。



【ZERO ウイルスセキュリティ】

- ① メイン画面の「設定」をクリックします。



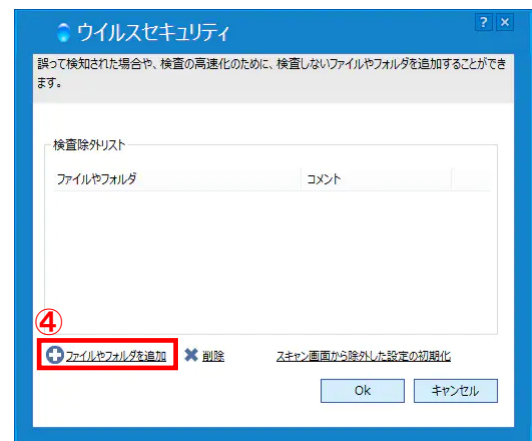
- ② 「ウイルス・スパイウェア対策」をクリックします。



- ③ 「ウイルス自動検知」タブの「検査したくないファイル、フォルダを指定する」をクリックします。



- ④ 「検査除外リスト」が表示されますので、リスト下の「**ファイルやフォルダを追加**」をクリックします。



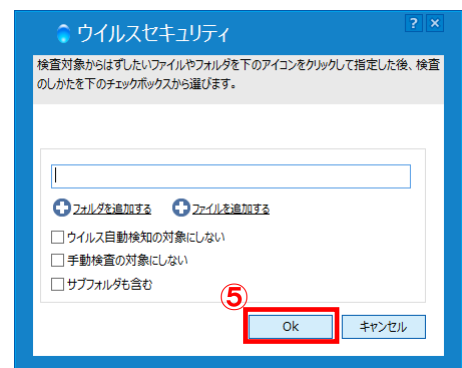
- ⑤ 検査対象からはずしたい<除外するファイル>または<除外するフォルダ>を指定して、処理を設定し、「**Ok**」ボタンをクリックします。

<ファイル (フォルダ) の指定>

- ・「+フォルダを追加する」・・・フォルダごと除外したい場合に選択します。
- ・「+ファイルを追加する」・・・ファイルをひとつだけ除外したい場合に選択します。

※広範囲のフォルダを指定するとセキュリティが低下しますので、必要最小限の範囲で設定してください。

※入力欄にファイル (フォルダ) パスを直接入力して指定することもできます。



<処理設定> (複数選択可)

- ・「ウイルス自動検知の対象にしない」・・・自動検知機能の監視対象から除外します。
- ・「手動検査の対象にしない」・・・ウイルス検査を手動で実行した場合も対象から除外します。
- ・「サブフォルダも含む」・・・指定したフォルダの中にあるフォルダも全て除外対象とします。

- ⑥ 設定がリストに反映されたことを確認し、「**Ok**」ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じます。

【ESET インターネットセキュリティ】

- ① メイン画面の「設定」から「詳細設定」をクリックします。

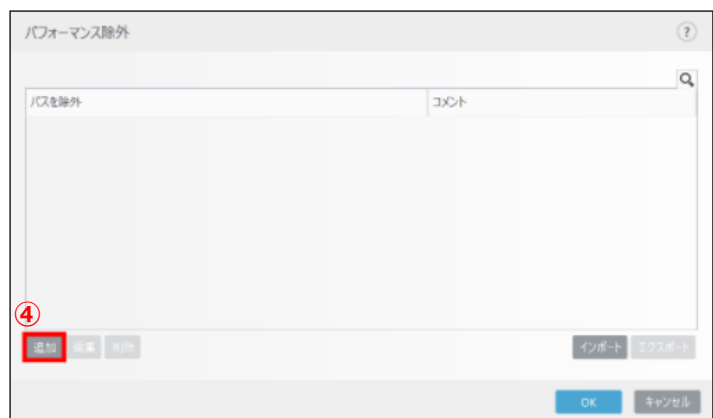


- ② 左側にある「検出エンジン」を選択します。

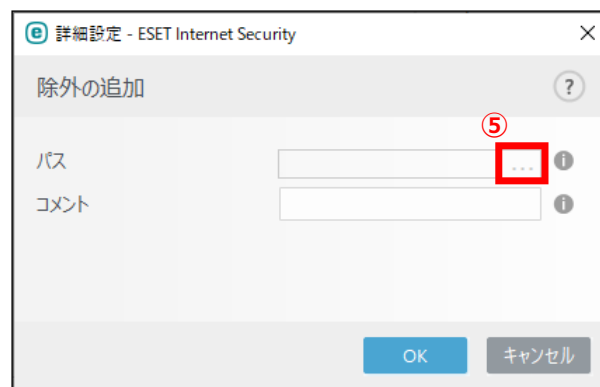


- ③ 「パフォーマンス除外」の「編集」をクリックします。

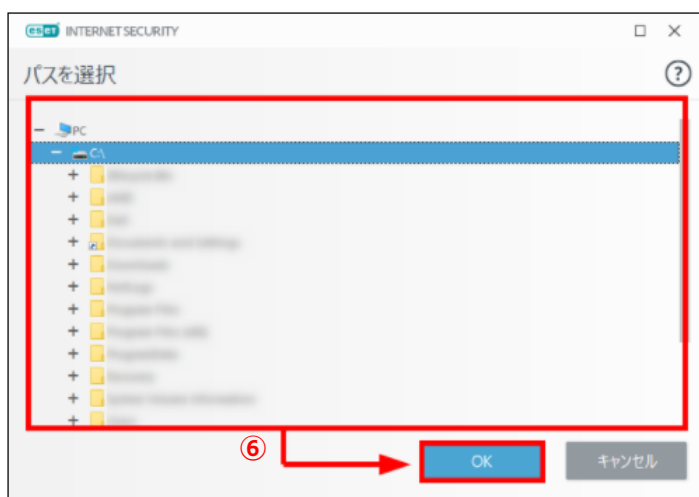
- ④ 「パフォーマンス除外」ダイアログが表示されますので、「追加」ボタンをクリックします。



- ⑤ 「除外の追加」ダイアログが表示されますので、パスを選択欄右側の「…」ボタンをクリックします。



- ⑥ ダイアログが表示されますので、＜除外するファイル＞または＜除外するフォルダ＞を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑦ 「除外の追加」ダイアログの「OK」ボタンをクリックします。
- ⑧ 「パフォーマンス除外」ダイアログの「OK」ボタンをクリックします。
- ⑨ 「OK」ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じます。

【マカフィー リブセーフ】

- ① メイン画面の「**ログが4つ描かれたアイコン**」をクリックします。



- ② メニュー画面が開きますので、「**リアルタイムスキャン**」をクリックします。

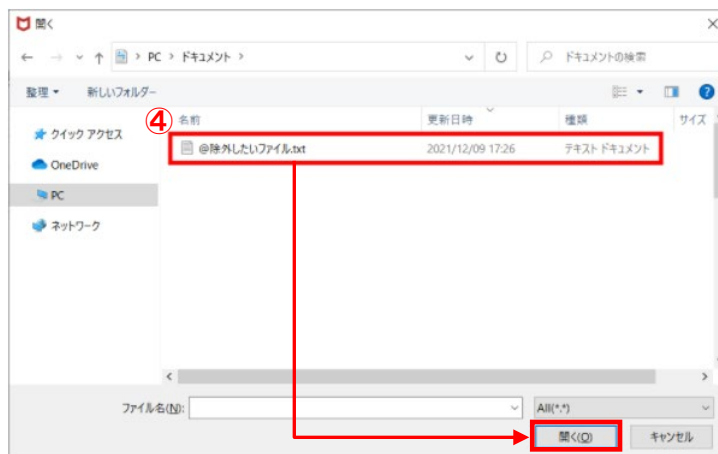


- ③ 「**ファイルの追加**」をクリックします。

※ リアルタイムスキャンではフォルダーを指定できません。ファイル単位での指定のみとなります。



- ④ スキャン対象から<除外するファイル>を選択して「開く」をクリックします。



- ⑤ 「除外するファイル」に指定されたファイルが追加されたことを確認し、設定ウィンドウを閉じます。



【カスペルスキー セキュリティ】

- ① メイン画面の「歯車マーク」をクリックします。



- ② 「脅威と除外リスト」をクリックし、「除外リストの管理」をクリックします。



- ③ 「+追加」ボタンをクリックします。



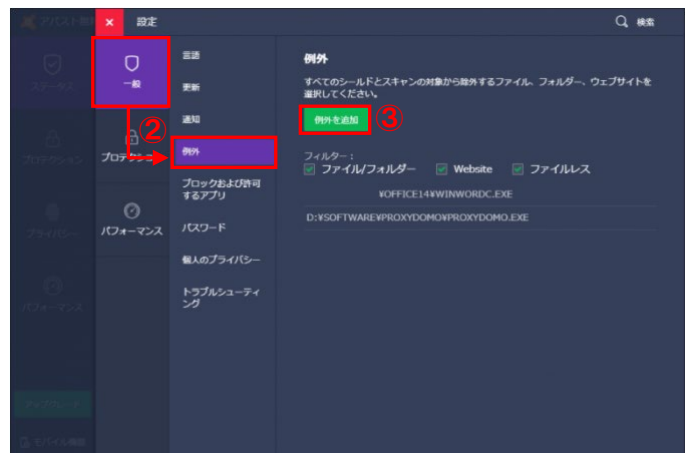
- ④ 項目を追加するには、「参照」ボタンをクリックし、＜除外するファイル＞または＜除外するフォルダ＞を選択し、「選択」ボタンをクリックします。



- ⑤ 「追加」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じます。

【Avast】

- ① メイン画面の「メニュー」から「設定」をクリックします。
- ② 「一般」から「除外」をクリックします。
- ③ 「例外を追加」ボタンをクリックします。



- ④ 除外として追加したい対象が、＜除外するファイル＞または＜除外するフォルダ＞のパスを入力します。または、「参照」をクリックすることでも、パスの選択が可能です。



- ⑤ 「例外を追加」ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じます。